

【初期消火訓練を実施しました】

11月6日、秋の全国火災予防運動週間を前に、市消防団畑野分団の非常招集訓練と山林火災を想定した中継放水訓練が、高橋区西山の山林で実施され、自主防災会からも激励させていただきました。朝の冷え込みで寒気を感じる中、消防団員の機敏な行動に触れ、日ごろから有事に備えて訓練に励んでいただき、住民を守っていただいていることに感謝を申し上げます。



引き続き、消火器と消火栓を使っての初期消火訓練を、広野2区と高橋区の2か所で実施しました。

消防団員の指導で、家庭用消火器を使って安全で的確な初期消火の方法を学んだ後、消火栓や消火機材を使っての放水も実体験しました。

日頃から、自宅に一番近くの消火栓や消火ホース格納箱はどこなのかを知っておくことが大切です。また、いざという時にそれらを使えるようにしておくことも必要です。

火災を発生させない火の用心は勿論ですが、いざという時には、自分たちで延焼を防げるよう熱心な訓練が実施できました。

指導いただいた消防団員の皆さん、参加いただいた住民の皆さまありがとうございました。

